

# ファミサポの よくある質問

Qの青字は利用会員からの質問、赤字はサポート会員に関連した質問です。

Q) 当日の依頼など急な対応はしてもらえますか？

突然、仕事で残業するようになった場合など、急な依頼でも受けていただけますか？

A) 必ず事前打ち合わせを行ってから援助活動を行います。

サポート会員によって、急な依頼ができる人とできない人があります。

当日の急な対応はサポート会員の日程調整などに時間が必要の上、サポート会員が対応不可の場合があるなど、対応が難しい場合が多いです。

引き受けられない可能性もあることをご了承ください。

事前打合せをしたサポート会員の都合が合わない場合は、事務局で他のサポート会員を探すこともありますが、事前打合せをすることは必須条件ですので、その日の対応は難しいというのが現状です。

## Q) キャンセルしたい場合、どうすればいいですか？

A) まず、事務局にご連絡ください。

(緊急の場合はサポート会員に直接連絡していただいてもかまいませんが、必ず、その後、事務局にもご報告ください。)

サポート予定の前日までにご連絡頂ければ、キャンセル料は発生しません。

当日キャンセルの場合は、予定していたサポート料金の半額を頂きます。

詳しくは、事務局にお問い合わせください。

尚、連絡を取り合うために、サポート会員・利用会員同士で携帯電話番号の交換などをしてはいますが、連絡する時間帯は常識の範囲内でお願いします。

また、ファミサポ事務局の開所時間内には、事務局の電話 960-3269 へ、それ以外の時間帯には留守番電話で対応しています。

緊急の場合のみ、時間外にファミサポ携帯 090-9452-0079 でも対応いたしますが、夜間早朝には事務局からサポート会員へ連絡もできにくく、通じない場合がありますので、ご理解・ご配慮をお願いします。

## Q) 当日キャンセルした日に食事の提供をお願いしていた場合の料金は、どうなりますか？

A) サポート会員が事前に食事の準備などをしていきますので、原則として、キャンセル料と一緒に、食事代金全額をお支払い頂きます。

Q) 保育所への送り迎えなどのように、1日朝・夕2回の援助依頼のときは、料金はようになりますか？

A) 料金は2回分として計算します。例えば、送りが30分、迎えが30分かかったとしても、合算せず、1時間料金ずつ送り分と迎え分を頂きます。料金は、援助した時間帯によって、単価が異なりますので、料金表でご確認ください。

Q) 2回目以降の援助依頼の場合、事前打合わせは必要ありませんか？

A) 同一会員同士の場合は必要ありませんが、次の場合は事前打合わせが必要です。

- 1) 前回事前打合わせ時に同席していない子ども（兄弟姉妹）を預ける場合
- 2) 期間があいて、子どもの状況が変わった場合
- 3) 前回までと違う場所での預かり等、前回とは別の内容の援助をお願いする場合 など

Q) 登録をしていますが、明日預かってもらえますか？

A) 事前に事業説明を受けて、趣旨などをご理解いただいた上で会員登録の手続きをとります。その後、サポート会員を紹介し、事前打合わせをしてからの利用となります。これらの事情から考えて、原則、即日利用はできません。

ご質問の「明日から」ということも、これらのことを踏まえた上で、お引き受けできるサポート会員がいれば可能ですが、現実的には調整は難しいです。

事前に、登録や事前打合せをしておくことをお勧めします。

## Q) 何時から何時まで預かってもらえますか？

A) ファミサポは有償といえどもボランティア的色あいの濃い活動です。

ファミサポの会則には、援助活動の時間帯についての規定はありません。

また、深夜・宿泊というケースは実績としてほとんどありません。

ご事情を考慮して、できるだけサポート会員たちも対応をしたいと考えておりますが、まずは、子どもの負担にならない常識的な時間での利用を心がけてください。

また、サポート会員に過度の負担をかけることがないようにご配慮ください。

## Q) 子どもの援助に必要な用品は誰が準備するのでしょうか？

A) 援助活動をする中で、子どもに必要な用品は基本的に利用会員が準備します。

(お気に入りの玩具など)

但し、サポート会員宅でのサポートの場合、サポート会員が準備する場合があります。サポート会員宅にない場合には、事務局にも玩具やチャイルドシートなどの貸出可能な備品を用意してありますのでご相談ください。

(数に限りがあります)



Q) 申込みしたいのですが、フルタイムで仕事をしているので事務局に行けません。どうしたらいいのですか？

A) ファミリー・サポート・センター（089-960-3269）にご連絡をください。申込み用紙等を郵送することもできますし、来所できるように日程調整することもできます。また、緊急的に一般援助活動が必要だけれど保護者や子どもの体調が悪くてどうしても来られない場合、調整がとれば事務局の者が訪問することもできますので、まずは事務局にご相談ください。

Q) 子どもの送迎をお願いしたいのですが、自家用車での送迎はできますか？

A) サポート会員によっては車使用不可の方もいますので、サポート依頼の際、具体的な内容として事務局にお伝えください。

サポート会員が自家用車を使って送迎する場合、安全に送迎ができるよう、よく話し合いをしてください。送迎の手段（道・迎え先の駐車場など詳細）については必ず事前に確認しましょう。

事故が起こった場合にも、ファミサポの保険では補償されず、サポート会員の車の保険での対応になります。

ファミサポは、子どもの援助が本来の目的です。

タクシー代わりの利用は好ましくありません。また、利用会員も一緒に乗って行く送迎サポートはできません。

※自家用車使用の場合、サポート会員は子どもの年齢にあったチャイルドシートをつけ、交通法令を遵守して安全運転に努めます。

## Q) 活動の途中で買い物をお願いすることはできますか？

A) お受けできるのは、保育と送迎の活動のみです。買い物や掃除、片付けなどの家事援助は行いません。

まれに、昼をはさんだ活動で、利用会員が昼食の用意ができない状況の時に、事前に利用会員とサポート会員とで内容の確認・了承をした上で、『昼食をどこかで買って食べる』というケースがあります。「そのお子さんの昼食用のものをお子さんと一緒に買いに行く」ことはありますが、その際には、『昼食』だけの買い物であり、他のものは対象となりません。

## Q) インフルエンザや感染症の子どもを預かってもらえますか？

A) 病児の預かりは、基本として、『親以外の第三者が保育してかまわないという医師の許可があるケース』です。学校や幼稚園などでインフルエンザなどが流行している場合の中での『緊急的な呼び出し』への対応も、感染症が予想されるため、お請けできないことがあります。感染の拡大防止の観点からも、お受けできない場合があることをご理解ください。

ご依頼の際、毎回事務局から具体的な症状を確認させていただきますし、直接に援助するサポート会員への引継ぎも丁寧に行っていただくことが必要です。

また、病気で症状が急変した場合などの際にも、利用会員さんに早く帰ってきて頂くよう、お願いする場合があります。連絡がすぐにつくような態勢を心がけてください。ご理解・ご協力をお願いします。

## Q) 絶対に毎回依頼を受けてもらえますか？

A) サポート会員は有償ボランティアですので、できる場合とできない場合があることをご了承ください。

ファミサポでは、複数の会員さんをご紹介して、話し合いの上、なるべく依頼のすべてを受けられるよう努めていきたいと思えます。

## Q) 援助料金はいくらかかりますか？

A) 料金は、曜日や時間帯で異なります。

また、サポート会員がサポートのために移動する時間も料金に含まれます。

ご兄弟での複数の預かりの場合、基本として2人目以降は0.5人分として計算しますので、子ども2人なら1.5人分、子ども3人なら2人分の料金となります。

(小さいお子さんなど、サポート会員1人が複数のお子さんをみるのが困難と判断した場合には、サポート会員も複数で対応させて頂くこともあります。)

緊急援助活動においては、より丁寧なサポートが必要ですので、サポート会員1人につきお子さん1人しかサポートできません。



Q) 援助をしてもらうための送迎はどうすればいいですか？

A) 利用会員が送迎する場合、サポート会員が送迎する場合、預けるときはサポート会員が迎えに行き、終わりは利用会員が迎えに行くなど、いろいろな方法があります。利用会員さんのご希望に応じて対応できるよう、サポートの調整をその都度行うことができます。お気軽にご相談ください。

Q) 1対1のサポートはより丁寧に預かって頂けると思う反面、誰の目にも触れない環境の中で預けるという不安もあります…。

A) ベビーシッターの事件などを踏まえ、お子さんを預かる・大切な命を預かるということを、サポート会員一同、身を引き締めて痛感しています。

会員の自覚・知識・技術など資質向上のために、学習会などを設け、サポート会員は参加しています。どうかな…という不安な部分を解消するためにも、事前打合せでサポート会員と直接会い、話す機会があるのです。

それでもご不安な場合には、どういう点が不安か具体的な解決に向けてアドバイザー（職員）と一緒に考えていきたいと思えます。

ある程度の年齢・月齢になったお子さんなら、あそびステーションなどの場所を利用し、子どもさんに合った玩具等のある良い開かれた環境で預かるという方法もあります。

Q) 利用会員の不在時に自宅で預かりをお願いするときに気をつけることはありますか？

A) お子さんにとってはいつもの家ということが、何よりの安心感をもたらします。サポート会員にとっては、慣れない場所でのサポートですので気を遣うところがあります。

そのため、サポートに必要なもの・場所を限定し、『こことここでサポートをする』という約束事をサポートに入る前に利用会員とサポート会員とでしておくことが大切です。

電化製品の扱い方も品種によって多少異なりますので、事前に教えて頂くと、スムーズで安全安心なサポートにつながります。



Q) 相互援助活動中のトラブルはどうすればいいですか？

A) まずはファミサポ事務局にご相談ください。

アドバイザー（職員）が問題解決に向け一緒に考えていきたいと思えます。

Q) **お子さんの送り迎えに自動車で行きたいのですが、自動車で行って事故等でケガをした場合、保険は適用されますか？**

A) 「サービス提供会員傷害保険」と「依頼子供傷害保険」は適用されますが、「賠償責任保険」は適用されません。

賠償事故については、会員相互で相談の上、サポート会員 個人の自動車保険で対応してください。自損事故等での車の修理代も同様です。

送迎のみの援助の場合はもちろん、サポート会員が利用会員宅で援助する場合の移動時も、サポート会員は、安全運転に十分気をつけましょう。

Q) **子どもに食事やおやつをあげていいですか？**

A) 食事の準備が必要かどうか、必要ならばどんなものをあげればいいのか、サポートの依頼の際に必ず打合せてください。

アレルギーがある子どもさんの食事は、利用会員さんが準備してください。

おやつも、次の食事に影響してしまったり、食べたままできるとむし歯になったりすることも考えられますので、サポート会員は依頼された内容以外は行わないようにしてください。

サポート会員宅で預かる場合、部屋に食べ物があるのが見えると小さいお子さんはどうしても欲しくなってしまいます。見える食品は食品棚に片付けるなど、環境を整えてください。



Q) サポート会員の子どもが、預かったお子さんにケガをさせられた場合、或いは家のものを壊された場合、賠償責任保険は適用されますか？

A) 適用されません。

但し、サポート会員に対し、30,000円を限度にお見舞い金を支払うお見舞い金制度があります。

サポートは基本的に『サポートのお子さんをみる』ということと、どうしてもサポート会員自身の子どもと一緒にいる場合は、事前に利用会員の了承を頂いた上で、事故・怪我のないようにサポートするようにしてください。



Q) 援助活動を『仕事』にできますか？

A) 「仕事」という意識を持って活動に臨んでいただくのはありがたいのですが、地域により依頼者の数・内容にばらつきがあり、毎月確実に依頼があるというわけではありません。また、あくまで「有償ボランティア」であることを前提としています。仕事として固定した収入を求めている入会は、意に沿わない場合もあると思います。

Q) サポート会員は『仕事』として成り立ちますか？

A) サポート会員の活動は、子育て支援の有償ボランティア活動です。

利用の頻度も地域によって異なり、登録したからといって必ず依頼があるとは限りません。その旨ご了承の上、ご登録ください。



Q) 仕事を持ちながら、サポート会員になれますか？

A) 現在の登録会員の中には、働いている人や地域でのボランティア活動に積極的に参加している人も多くいらっしゃいます。

できる範囲で、無理なく協力してください。

「できるときに」「できる人が」「できることを」がファミサポの援助の仕方です。



Q) 趣旨は理解してやってみようか…と思いますが、サポートは正直、不安です。入会すると必ず個別サポート活動をしなくてはなりませんか？

A) 皆さん、熱い思いをもって入会していただき、ありがたく思っています。

先輩サポート会員からのフォローやサポート会員同士の交流、学習会でのレベルアップや託児実習 などサポートすることへの自信をつけたり、楽しさを味わったりできるシステムになっています。

個別サポートのための事前打合せに入ってください段階で、対応可能かどうか、事務局からサポート会員に確認いたしますので、いきなり、強制的にサポートを依頼するわけではありません。

ご家庭の状況によっては、「この期間は活動ができない」という方もいらっしゃいます。「この期間はこんなサポートならできる」ということも事務局にお知らせいただければ、そのケースの際にだけご案内することもできます。

個別サポートの前に、集団託児の仕事で少し慣れてから…ということもできますので、どうか、気軽に問い合わせください。

ファミサポの仕事の基本は『個別サポート』ですが、個々の状況を見ながら、仕事の調整などを事務局が行いますので、まずはご相談ください。



Q) まだ小さい子がいて、実際にサポートできるかどうかはわからないけれど、ファミサポには興味があります。少し子どもが大きくなったら『援助する立場』で子育てに困るママたちに、私も一緒に向き合いたいなとは思っていますが…。

A) 素敵なお考えですね、ありがとうございます。

実際、幼稚園→小学校へお子さんがあがると、ちょっと手があいて…の方もいらっしゃいます。そんな方こそ、是非サポート会員になって頂きたい!!ですね。

(利用したい・援助したいという両方の立場の会員は、『両会員』という登録の仕方になります。)

同じ年頃のママだからこそ、身近に悩みを感じたり、喜びを感じたりすることができるというメリットがあります。

また、サポート会員の学習交流会を毎月開催していますので、その会において先輩サポート会員達から育児についての話や人生観を聞いたり悩みの相談に乗ってもらったりすることもできます。養成講座などにおいては、専門分野の講師から「今の子育てに役立つお話」を聞くこともできますよ。

但し、養成講座は年に1回の開催ですので、2~3年で計画的に受講をするといいかも知れません。ママ友とも誘い合わせて、是非どうぞ!!